



看護問題対策委員会ニュース

全日本赤十字労働組合連合会

NO.08-02 08.09.17

日赤キャリア開発ラダーの結果まとまる

5施設348名分

「日赤医療施設キャリア開発ラダー」という人材育成を目的とした、研修・評価制度が全国の日赤病院で実施され、様々な問題点がでてきています。全日赤として、どう考えたらいいかをさぐるため、アンケートを実施しました。京一、広島、庄原、長野、安曇野の5単組がアンケートに取り組み、結果がまとまりましたので、お知らせします。詳しくは機関紙「日赤労働者」に載りますのでご覧下さい。

ラダーの研修の時間帯は？

全て時間内 7.5%

一部時間内 15.8%

全て時間外 50.6%

研修参加の気持ちは？

積極的に参加 7.5%

少し負担 32.2%

負担に思う 25.3%

非常に負担 10.9%

ラダーに取り組む気持ちは？

積極的に取り組む 7.2%

一応取り組む 39.1%

仕方なくやっている 11.2%

やってみたが止めた 4.9%

やる気無く取り組んでいない 26.4%



自由記載欄の声

時間外の研修参加は自由とのことだが、実際は強制されているように感じる。参加しないと上司からしると言われる。せめて時間外手当をつけさせてほしい。課題が多く、余暇もそれによってつぶされる。日勤で研修や課題、委員会や病棟の役割など色々ありすぎて、定時に帰れたことがない。なのに時間外がとれない。

名札にラダーの評価のシールを貼るのはどうかと思う。美しくないし、患者さんに聞かれた時に困る。レベルアップにはつながっていると思う。興味のない研修でも、やり終えれば何かしら勉強になることはある。

中身以前に形式にこだわってやろうとしている感じがする。仕事をこなすだけでもたいへんなのに、ますます負担が大きくなっているのではないかと。勤務評定と併せてやる気をなくしてしまう。